

# 読むだけで、元気になるレポート

パートナー 村松 達夫

皆さん、こんにちわ。もう11月ですね。この時期になると「あともう1つ」と今年が終わる前にもうひと頑張りしたくなりませんか？さて、今月もご笑読頂ければ幸いです。

## 【今月の発見】

### ボ リング式、モチベーションアップ術！

「スタッフが思うように働いてくれない、だから怒る、怒るからモチベーションが下がる・・・」こんな悪循環に陥ったご経験はきっとあるはずです。そこで、今回はこの悪循環から抜け出す方法を発見しましたので、ご紹介したいと思います。

この方法のポイントを一言で言うと、

**「スベアを取れるように頭の中で再チャレンジさせること」**

です。

一体どういうことなのか。ちょっと私のボーリングに関するコラムを読んでもらえますか。

私はボーリングが好きです。ストライクを狙ってそれを取るのももちろん楽しいですが、それ以上に白熱するのは「絶対ムリ」と思えるような残ったピンを2投目でスベアにした時です。私はまぐれで取ったストライクよりも、努力で勝ち取ったスベアの方がはるかに価値があると思っております。

このボーリングのお話はスタッフの仕事にそのまま置き換えることができます。つまり、「ストライクはノーミス」「スベアはリカバー」です。そう考えるとミスをしなかった（ストライク）のは素晴らしいですが、それ以上にミスを上手くリカバーする（スベア）ことの方がワクワクできて、はるかに価値があるとも考えられます。

スタッフがミスをしていきなり叱るのではなく、「もし君は今回の件をリカバーするとしたら何をすれば良いと思う？」と質問し、見事な回答を返してきたら、「君、その回答はスベアだよ！」と褒めてあげるのです。そうすることで、経営者はボーリングのようにワクワク感を持ってスタッフ教育ができ、スタッフも挽回のチャンスが得られるのです。